

消費税「転嫁困難」が増加

「自腹で納税」鮮明に

所得200万円以下 直撃しています。

が44%を占め、個人の
白色申告者だけで見ると
55・6%と過半数に
なっています。加えて

不況と負担増
家計を直撃し

消費税の納税の状況

所得200万～300万では、「滞っている」

万円の比重が増えており、「一括で払えない（分

り、長引く不況と度重納、納税猶予）」割合

なる税制・社会保障改は、14・5%。しかし

悪が中小業者の家計を
ながら、「営業だけで

要求実現へ

全国業者婦人実態調査

② 税制

愛知・尾北民商の婦人部員

愛知・尾北民商婦人部で商売を支えてきまし
部の小池弘美さん（56）だが、昨年4月から外
・仮名）は、2代目のに働きに出るようにな
夫と表具店を経営し、りました。

30年以上共に働いてい「材料費や税金の支
ます。住宅の様式が変払い、子どもの大学進
わり、畳部屋が少なく学費用など、商売だけ
るとともに仕事も減りでは生活できない」と
続いています。語る小池さん。「消費

小池さんは4年前か税の支払いを一度でも
ら義母の介護をしながら滞ると延滞税がかかる
ら、ふすまの張り替えのが怖くて一括で払う
作業や接客、経理など努力をしているが、税



税金のために働いている
のではないと苦勞を語る
小池さん

生活費に税金が食い込む

金を払うために働いて
いるようなもの。生活
を切り詰めても税金に
追われているのが実
態」と嘆きます。

「自分の体力がどこ
まで持つのか、病気に
なったらどうしようか
と不安は尽きない。両
親から引き継いだ店を
守るために毎日が必
死。それでも婦人部の
集まりで励まし合える
から踏ん張れる」と話
す小池さん。消費税増
税の中止を切実に願っ
ています。

生活できない」割合が
全体の6割という厳し
い状況の中で、所得2
00万円未満の層で
も、3割超が「苦しい
が納めている」として
います。消費税の納税
資金を生活費から捻出
したときや価格破壊の
し、業者婦人がパート
・アルバイトで家計を
支えるという実態が浮
かび上がります。

消費税の転嫁状況で
は「完全に転嫁できて
行った「消費税引き上

げに対する企業の意識
調査」では、67・1%の
企業が消費税が上られ
ば「業績に悪影響」と回
答しており、影響理由
については49・7%が
「税負担の上昇」を挙
げ、「販売価格に転嫁で
きない」も約4割に上
ります。特に税負担増
は小規模企業で高くな
っています。また、8
割が国内消費の「縮小」
を懸念としています。

消費税増税は
景気に悪影響
消費税が5%に引き
上げられた97年を前後
して、企業倒産が目立
って増え、消費税の滞
納が跳ね上がった事実
からも、増税が国内消
費をいっそう冷え込
ませ、景気悪化を招くこ
とは必至です。

転嫁できない消費税
制度の矛盾や赤字でも
かかる消費税の実態を
告発し、消費税増税中
止の声を地方から上げ
ていくことが大事で
す。自治体の意見書採
択を求めるなど、共同
を大きく広げましょ
う。